

「アルコール健康障害対策基本法」が2014年6月に施行されました。鳥取県では全国に先駆けて予算化し、鳥取県アルコール健康障害対策推進計画を策定し、県内に2016年5月にアルコール健康障害支援拠点機関を設置し、2018年4月に薬物依存症支援拠点機関、そして2020年7月にギャンブル等依存症支援拠点機関を設置しています。

<取り組みの具体的内容>

◆アルコール健康障害・薬物依存症・ギャンブル等依存症支援拠点機関の設置

○相談支援コーディネーターを配置して予防啓発から相談対応、関係機関との連絡調整をします。

◆発生予防 ◆進行予防 ◆再発予防

○県民向けのアルコール・薬物・ギャンブル等による健康障害の普及啓発、依存症に対する偏見解消

○アルコール医療及び各種依存症治療の推進と連携強化

精神科医とかかりつけ医及びかかりつけ薬局の連携強化：「支援拠点」機関の助言・介入・医療提供、県の東部・中部・西部医師会による依存症対応力向上研修事業等

○学校教育、健康診断及び保健指導の活用

○相談支援の充実

既存の相談窓口の周知と広報、「支援拠点」機関による連携と支援強化

○人材の確保等

「普及啓発相談員」等の育成：依存症から回復した当事者や民生委員・保護司等より育成・任命し、相談体制を充実



不適切な飲酒のために、ご本人の健康が損なわれるばかりか、飲酒運転をはじめとする事故やケガなどのトラブルが生じやすくなります。

体重60～70kgの成人男性のアルコール処理能力は、1時間に純アルコール約5gです。

(ビールに換算して中びん約1/4本分) **純アルコール**

20gでは

ビール中びん 1本(500ml)

ウイスキーダブル 1杯(60ml)

日本酒1合(180ml)

約4時間



鳥取県 アルコール健康障害支援拠点機関 渡辺病院



平日の9:00～17:00に相談支援コーディネーターが電話または面接により、本人・ご家族、かかりつけ医等からの相談を受け支援を行います。夜間当直帯に電話をいただいた場合は、申し送りの上、後日、相談支援コーディネーターが直接電話や面接で相談支援を行います。出前講座や出前相談、関係機関との連携業務についても、同様に日程調整等を行います。 ※相談は無料です。



2016年8月発行(2024年1月改訂)

相談窓口

相談支援コーディネーター
(精神科外来及び医療相談室)

TEL **0857-24-1151** / FAX 0857-24-1024

鳥取県 アルコール健康障害支援拠点機関

社会医療法人 明和会医療福祉センター **渡辺病院**

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町3丁目307

URL: <https://www.t-alcslen.jp>

あなたの 飲み方 大丈夫？

アルコール健康障害（不適切な飲酒、アルコール依存症など）でお困りの方及びご家族。

医療・保健・福祉担当者。

自助グループで回復に取り組んでいる方。

民生委員、保護司など関係者・関係機関担当者など。

お困りのことがあれば早目にこちらにご相談ください。

アルコール健康障害支援拠点機関

看護師・精神保健福祉士・心理士・作業療法士等による相談支援コーディネーターを配置し、関係機関との連携を含めた各種相談に応じるようにしています。

あなたの飲み方はどう？

CAGE質問票(改訂版) □にチェックをしてみましょう

- ☐ 自分で「少しアルコールが過ぎるな」と思うことがありますか (Cut down)
- ☐ 家族あるいは他の人から「少し酒を控えた方がいいんじゃないか」と言われたことがありますか (Annoyed by criticism)
- ☐ 自分で「飲み過ぎ」に罪悪感を感じるがありますか (Guilty feeling)
- ☐ 朝から酒を飲むようなことがありますか (Eye-opener)

- 1項目該当：「危険な飲酒」であり、節酒指導が必要
- 2項目以上該当：アルコール依存症の疑いあり

「節度ある飲酒」は？

純アルコールで1日
約20g=2ドリンク
(女性・高齢者はこの半分)まで

「多量飲酒」とは？

1日につき純アルコールで
60g(6ドリンク)以上の飲酒です

種類	アルコール濃度(%)	目安となる量
ビール	5	ロング缶1本 (500ml)
日本酒	15	1合 (180ml)
焼酎	25	0.6合 (約100ml)
ウィスキー	43	ダブル1杯 (60ml)
ワイン	12~15	グラス2杯 (200ml)

$$\begin{array}{ccccccc} \text{ビール容量} & & \text{アルコール濃度} & & \text{アルコール比重} & & \text{純アルコール量} \\ 500\text{ml} & \times & 0.05 & \times & 0.8 & = & 20\text{g} \end{array}$$

アルコール約10gを1ドリンクとすると、
缶ビール(500ml)には2ドリンクのアルコールを含む。

アルコール健康障害とは？

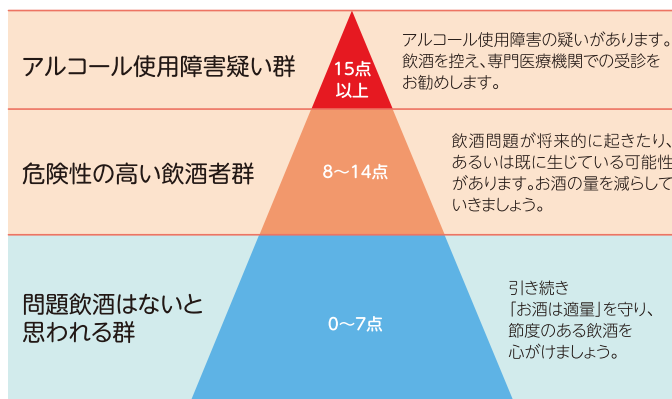
アルコール依存症その他の多量の飲酒、未成年者の飲酒、妊婦の飲酒等の不適切な飲酒による心身の健康障害を「アルコール健康障害」と言います。

AUDIT (Alcohol Use Disorders Identification Test)

AUDIT-C (最初の3項目で、男性5点以上/女性4点以上だとアルコール依存症が疑われます。)

	0点	1点	2点	3点	4点
飲酒頻度	ゼロ	月1回未満	月2~4	週2~3	週4回以上
酒量(ドリンク)	2ドリンク以下	4ドリンク	6ドリンク	8ドリンク	10ドリンク以上
多量飲酒	ない	月1回未満	月1回	週1回	ほぼ毎日
コントロール困難	ない	月1回未満	月1回	週1回	ほぼ毎日
泥酔の頻度	ない	月1回未満	月1回	週1回	ほぼ毎日
朝酒の頻度	ない	月1回未満	月1回	週1回	ほぼ毎日
自責の念	ない	月1回未満	月1回	週1回	ほぼ毎日
ブラックアウト	ない	月1回未満	月1回	週1回	ほぼ毎日
飲酒でケガ	ない	—	過去1年なし	—	過去1年あり
酒量への忠告	ない	—	過去1年なし	—	過去1年あり

AUDIT※1の点数と重症度判定※2



※1 Babor TF, Fuente DL Jr, Saunders JB et al : AUDIT : The Alcohol Use Disorder Identification Test : Guidance for Use in Primary Health Care. WHO, 1992

※2 保健指導におけるアルコール使用障害スクリーニング (AUDIT) とその評価結果に基づく減酒支援 (ブリーフインターベンション)の手引き

治療に向けて ～ご家族のために～

「肝臓を悪くしても飲んでる」「毎日のように、昼間から飲んでる」「お酒を飲んで車を運転する」「誰に相談すればいいのかわからない」
家庭内のアルコール問題にお困りではありませんか？家族に大きな負担がかかり、見えない疲れ、悲しみ、怒りがたまっていきます。本人を憎み、責め、攻撃することになっていませんか。

相談

一人で悩むことなく、相談をすると気持ちが楽になります。適切な相談機関を知り、ご家族が安心して話ができる場をもちましょう

知識

まず、家族が不適切な飲酒・習慣的な多量飲酒の危険を知り、依存症について正確な情報と知識をもちましょう

対応

本人がアルコールの問題に気づいていけるような対応にはどのようなことがあるでしょう？ひたすら世話を焼きつづけるのは逆効果です

県内の主な相談機関と窓口 解決への一歩を！

- 鳥取市保健所 Tel(0857)22-5616
※毎月第2金曜日午後15時～17時に家族教室および専門相談を実施
- 倉吉保健所 Tel(0858)23-3127
※奇数月第2木曜日午後15時～17時に家族教室および専門相談を実施
- 米子保健所 Tel(0859)31-9310
※年5回、金曜日午後15時～17時に家族教室および専門相談を実施
- 鳥取県立精神保健福祉センター Tel(0857)21-3031
- 県依存症専門医療機関(アルコール)米子病院 Tel(0859)26-1611
- 県依存症専門医療機関(アルコール)倉吉病院 Tel(0858)26-1011
- アルコール健康障害支援拠点機関 渡辺病院 Tel(0857)24-1151

＜県内の依存症者自助グループ及び回復支援施設＞

- NPO法人鳥取県断酒会(杉原雄嗣方) Tel(0859)54-3421
- A.A.白うさぎ(アルコールクス・アノニマス) A.A.中国セントラルオフィス Tel(082)246-8608
- (民間依存症リハビリ施設)NPO法人鳥取ダルク Tel(0857)72-1151